



2023年11月2日

各位

会社名 東武鉄道株式会社  
代表者名 取締役社長 都筑 豊  
(コード番号 9001 東証プライム)  
問合せ先 総務法務部課長 上柳 裕嗣  
(TEL. 03 - 5962 - 2067)

### 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、2023年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正（増配）について決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1 中間配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2023年4月28日公表)	前期実績 (2023年3月期)
基準日	2023年9月30日	同左	2022年9月30日
1株当たり配当金	25円00銭 (普通配当20円00銭) (記念配当5円00銭)	15円00銭	15円00銭 (普通配当10円00銭) (記念配当5円00銭)
配当金総額	5,170百万円	—	3,131百万円
効力発生日	2023年12月4日	—	2022年12月2日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

#### 2 修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2023年4月28日公表)	15円00銭	15円00銭	30円00銭
今回修正予想	—	20円00銭	45円00銭
当期実績	25円00銭 (普通配当20円00銭) (記念配当5円00銭)	—	—
前期実績 (2023年3月期)	15円00銭 (普通配当10円00銭) (記念配当5円00銭)	15円00銭	30円00銭

### 3 理由

当社は、長期にわたる経営基盤の拡充のため、財務健全性に配慮しつつ、業績と経営環境を総合的に勘案しながら、安定的な配当を実施することを基本方針としております。

当期は、資源価格等の上昇による影響等、厳しい事業環境が継続しているものの、事業構造改革による効率的な事業運営体制の確立を図るとともに、各事業において需要回復を積極的に取り込む施策の実施により、利益が改善したこと等を踏まえ、中間配当につきましては普通配当を前回予想の1株あたり15円から5円増配し、20円といたします。

また、本年7月15日には、株主の皆様をはじめとする関係各位のご支援を賜りながら、1990年のスペーシア就役から33年ぶりに当社の新たなフラッグシップ特急となるスペーシア Xの運行開始を迎えることができたことから、株主の皆様へ感謝の意を表し、中間配当につきましては5円の記念配当をあわせて実施いたします。

さらに、通期でも利益の改善が見込まれる等、当期の業績見通しを踏まえ、期末配当予想につきましては前回予想の1株あたり15円から5円増配し、20円の普通配当に修正いたします(これにより年間配当金は、1株につき、中間配当金25円(うち普通配当20円、記念配当5円)を含め合計45円となります。)

以 上